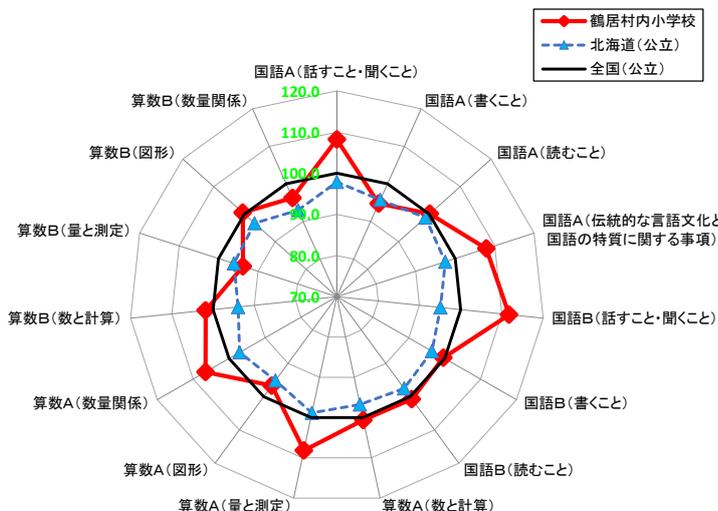


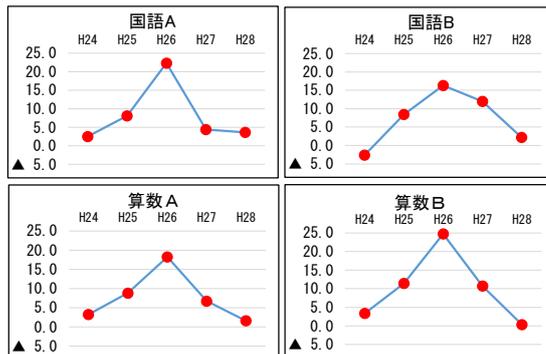
# ■鶴居村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:21名)

## 【教科全体の状況】

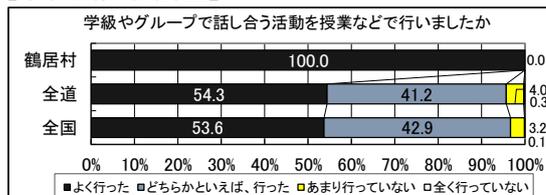
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



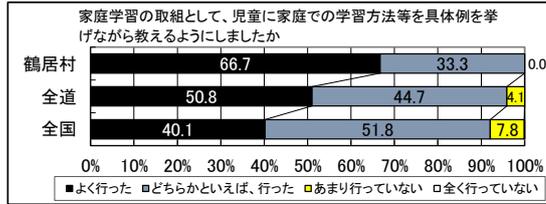
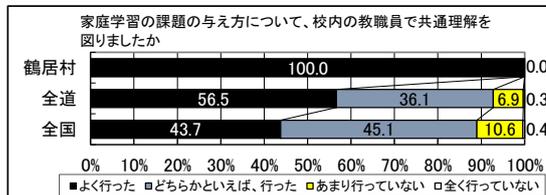
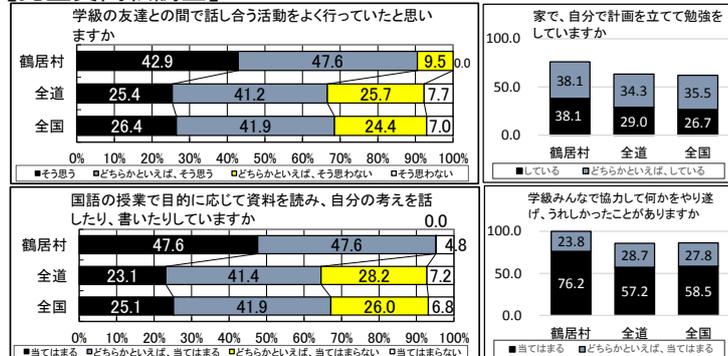
## 【平均正答率の全国との差の推移】



## 【学校質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・B、算数Aにおいて、全国及び全道の平均正答率を上回っている。</li> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」を除くすべての領域で、全国を上回っている。</li> <li>○ 国語Bでは、「書くこと」を除くすべての領域で、全国を上回っている。</li> <li>○ 算数Aでは、「図形」を除くすべての領域で、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図り、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、児童の主体的な家庭学習の習慣化が図られたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学級やグループで話し合う活動を授業などで行ったことにより、児童が自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての学校が、「学級やグループで話し合う活動を授業などで行っている」と回答している。</li> <li>○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」「児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【鶴居村の学力向上策】

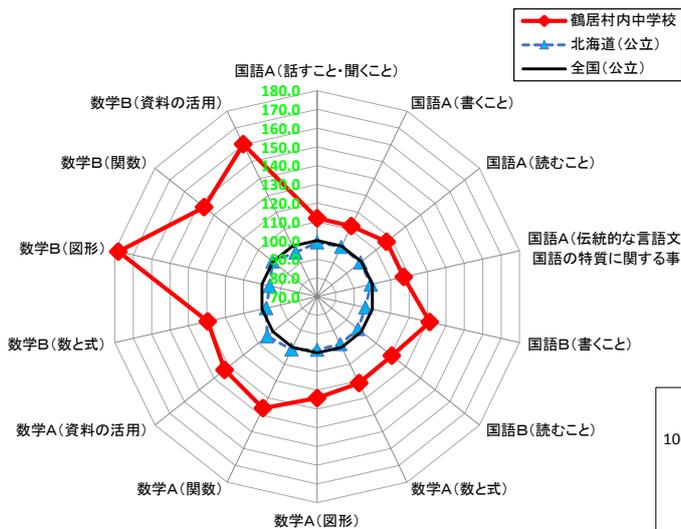
- ◎ 学力向上システムを確立するため、各学校のPDCAサイクルの見直し・改善及び鶴居村教育委員会と学校間の連携を密にした体制の強化
- ◎ 教職員の資質向上を図るため、「各学校における校内研修」と鶴居村教育研究所が連携した体制の確立
- ◎ 学習環境の一層の充実を図るため、鶴居村教育委員会の支援及び学校と家庭が一体となった取組の推進

# ■鶴居村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:27名)

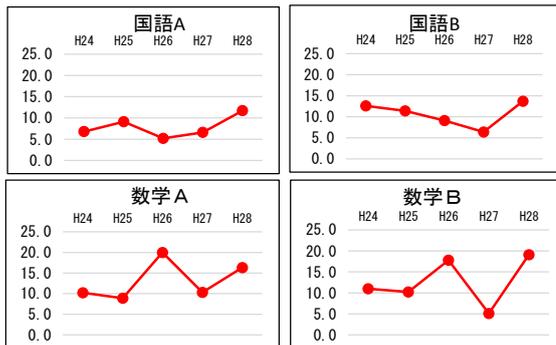
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

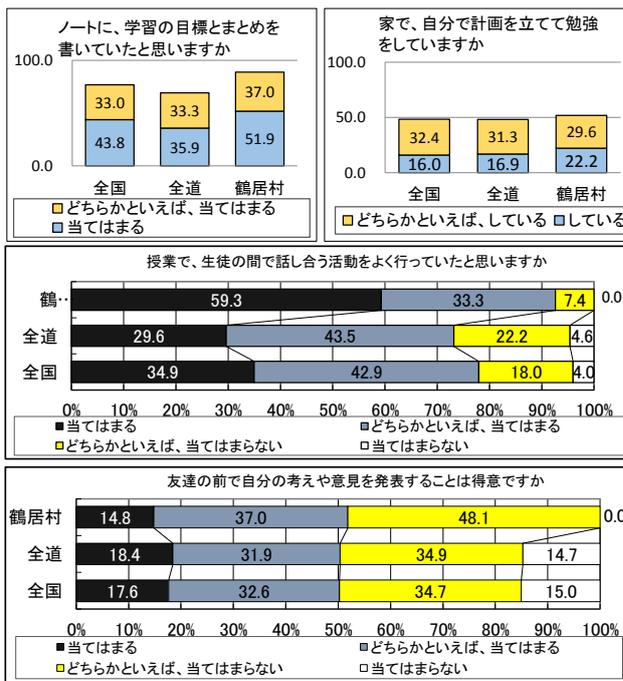


## 【平均正答率の全国との差の推移】

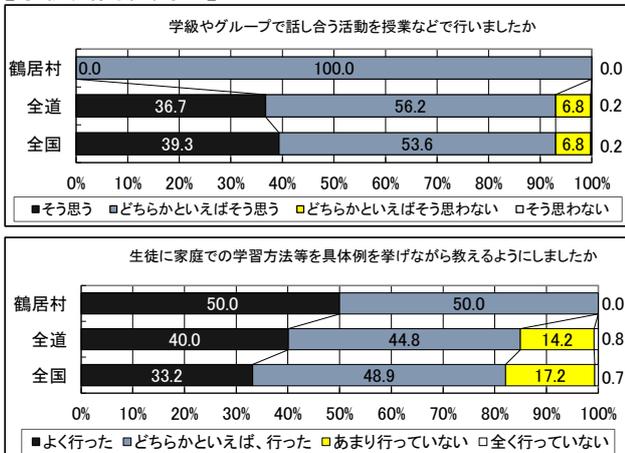


※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の年変化

## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての教科において、全国の前正答率を上回っている。</li> <li>○ 国語A・Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。</li> <li>○ 数学A・Bでは、すべての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業において、話し合う活動の充実を図り、考えを伝え合うことを意識して指導したことにより、生徒が自信をもって意見を発表できるようになったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である、どちらかといえば得意である」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業において、目標の提示とまとめを確実にを行うなど、授業改善に努めたり、「ほっかいどうチャレンジテスト」や補充学習などを着実に実施したりしたことにより、すべての教科領域の学習内容について定着が図られたと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学級やグループで話し合う活動を授業でどちらかといえば行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした、どちらかといえば行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしたことにより、自分で計画を立てて学習する生徒が増加し、学習内容の定着が図られたと考えられる。</li> </ul>

## 【鶴居村の学力向上策】

- ◎ 学力向上システムを確立するため、各学校のPDCAサイクルの見直し・改善及び鶴居村教育委員会と学校間の連携を密にした体制の強化
- ◎ 教職員の資質向上を図るため、「各学校における校内研修」と鶴居村教育研究所が連携した体制の確立
- ◎ 学習環境の一層の充実を図るため、鶴居村教育委員会の支援及び学校と家庭が一体となった取組の推進